

**JASDAQ**

2021年5月14日

各 位

会社名 内外テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩井田 克郎
(JASDAQ・コード3374)
問合せ先 取締役 佐々木 政彦
電 話 03-5433-1123 (代表)

業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

2020年7月10日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想値(連結)と、本日公表の2021年3月期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と決算値との差異

2021年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年7月10日発表)	百万円 25,500	百万円 867	百万円 850	百万円 550	円 銭 190.78
今回実績(B)	26,734	1,049	1,037	743	247.31
増減額(B-A)	1,234	182	187	193	—
増減率(%)	4.8	21.0	22.1	35.1	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	23,825	547	533	333	114.07

2. 差異の理由

半導体市場や半導体製造装置市場では、5G(第5世代移動通信システム)の世界的普及の推進やデータトラフィック量の急増に伴うデータセンター需要の他、新型コロナウイルス感染拡大対策によるテレワークやステイホームに伴うパソコンやゲーム機向けなど幅広い用途で半導体需要が高まり、半導体の生産能力増強に向けた半導体メーカーの積極的な設備投資により半導体製造装置市場の拡大基調が強まりました。

FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置市場では、積極的なモバイル向けのOLED(有機EL)投資が見られました。

このような事業環境の中、当社グループは、徹底した感染防止体制により新型コロナウイルス感染症による製造や物流など企業活動への影響を最小限に抑え、営業面では面談等の制約がある中、積極的にWebや電子メール等を活用したりリモートでの提案型営業を推進しお客様のニーズに対応してまいりました。

この結果、半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)の販売・受託製造等が堅調に推移したことを主因に、「売上高」、「営業利益」、「経常利益」および「親会社株主に帰属する当期純利益」の実績値は予想値を上回りました。

以 上